

長崎大学熱帯医学研究所 熱帯医学研修課程研修生募集要項 平成29年度（第40回）

熱帯医学研修課程は、熱帯医学の基礎と応用を3ヶ月間で習得する我が国唯一の研修課程です。昭和53年度（1978）の設置より今日まで506名の修了生（医師195名、看護師、保健師、助産師、薬剤師など311名）を輩出してきました。

長崎大学熱帯医学研究所は、「熱帯病の中でも最も重要な領域を占める感染症を主とした疾病と、これに随伴する健康に関する諸問題の克服」を総合目標に掲げています。熱帯医学研修課程は、この総合目標達成のために当研究所が担うべき諸活動の一つとして、熱帯病に携わる実践的専門家の育成を願って実施されるものです。

1. 研修の目的

この研修課程の目的は、熱帯地で保健医療活動をする人や、グローバルに役立つ健康技術の開発をめざす人が、必要最小限の熱帯医学と国際保健に関する基本的な知識や技術を、短期間で習得すると同時に、広くて深い熱帯医学と国際保健の面白さを学ぶことです。

また、性、年齢、職種、動機、経験等のいずれにおいても異質な個人が、研修を通して相互理解を深め、熱帯地の保健医療活動において不可欠な（国際的な）共同作業の素養を培うことも目的のひとつです。

2. 対象

この研修課程が対象として想定しているのは、保健医療分野において熱帯地でこれから活動しようという強い動機と覚悟と意欲を持っている人、あるいはグローバルに役立つ健康技術の研究に従事しているが熱帯医学に関する基本的な知識や技術の不足を感じている人です。

研修生にはお互いが教え教えられるというダイナミズムが期待されます。何よりもチャレンジ精神旺盛で柔軟な思考を持った人達を待っています。

3. 研修課程の内容

熱帯医学は非常に幅広い学際的な領域を背景に成立しています。

そこで、熱帯地における医学的諸問題についての初歩的なしかし広範な知識と、それらを応用するにあたって必要な基本的技能に関する講義・実習を行うことはもちろんのこと、熱帯医学研究所の教員と全国から日本を代表する講師陣が、医学的な知識・技能にとどまらない広範な周辺分野の話題も提供します。

なお、本研修課程における講義の一部は、本学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科との合同講義（英語による）として行います。

研修課程を修了すると、

- 1) 医学領域における熱帯医学の位置と感染症の重要性が理解できます。
 - 2) 世界的視野から見た熱帯病の実態、その社会的・文化的背景、国際協力の現状と重要性が理解できます。医学領域から見た熱帯環境への理解も深まります。
 - 3) 熱帯地における代表的な疾患の原因（病原体）・分布・発症機序・症状・診断・治療・予防の基礎的な知識が得られます。
 - 4) 熱帯地における代表的な感染症診断のための検査の理論・方法・手技を理解し、基本的な診断能力を修得できます。
 - 5) 熱帯感染症における媒介動物・病害動物の重要性を理解できます。
 - 6) 熱帯地におけるコミュニティー活動の重要性と、活動に必要な調査法・疫学の基本原理が理解できます。
- ※ 詳細は別に公表するカリキュラムを参照してください。
平成 28 年度までのカリキュラムはこちら

<http://www.tm.nagasaki-u.ac.jp/3months/curriculum.html>

4. 定員

15名

5. 応募資格

多様なバックグラウンドを持った人たちを求めています。資格を有する医療従事者はもちろんですが、大学の学士課程（学部は問いません。）を卒業した人が応募可能です。

なお、大学院在学者も応募可能です。

6. 研修期間

平成29年4月3日（月）から6月30日（金）までの3ヶ月間。
（土曜日、日曜日及び祝日は除く。）

7. 出願手続

- (1) 出願期間 平成28年11月1日（火）から11月30日（水）※必着
注）検定料の振込期間は平成28年11月1日（火）から11月25日（金）ですので、ご注意ください。
- (2) 出願に必要な書類等（提出書類は、書留又は簡易書留で郵送）
 - 1) 熱帯医学研究所所定の願書（様式1）
添付すべき書類
 1. 卒業証書（最終学歴の）のコピーまたは卒業証明書
 2. 全履修科目の成績証明書
 3. 免許または資格証のコピー

- 2) 写真（3×4cm 願書へ貼付してください。）
- 3) 履歴書（様式2）
- 4) 出願の理由等について（様式3）
- 5) 承諾書（様式4）（在職者・学生等は提出してください。）
- 6) 健康診断書（様式5）（3ヶ月以内に受診したもので、健康診断書の項目を満たしていれば、様式は自由）
- 7) 検定料 9,800円（別添の「検定料振込書」により銀行又は郵便局・ゆうちょ銀行の受付窓口で振込後、振込済の「検定料納付証明書」を納付証明書貼付票に貼り付けること。）

なお、料金の納付は振込みを原則とします。海外からの応募で振込みは可能ですが、やむない場合には「現金書留か郵便為替」により期限までに熱帯医学研究所熱帯医学研究支援課に納入してください。※詳細は、熱帯医学研究支援課へお問い合わせください。

① 振込期間

平成28年11月1日（火）から11月25日（金）

※募集期間及び銀行又は郵便局・ゆうちょ銀行の営業日、営業時間等を十分考慮して手続きを行うこと。

② 振込場所

各種銀行又は郵便局・ゆうちょ銀行の受付窓口（ATMは使用不可。必ず受付窓口で払い込むこと。）

③ 振込方法

ア 振込時に別途必要な振込手数料は、受講志願者本人の負担となる。

イ 「検定料振込書」の※に、受講志願者の住所・氏名（フリガナ）及び電話番号を黒又は青のボールペンで正確に記入すること。

ウ 「検定料納付証明書」を受付窓口から受け取る際には、必ず取扱銀行又は郵便局・ゆうちょ銀行の日附印を確認すること。

④ 出願に際しての留意事項

ア 検定料振込済の「検定料納付証明書」を納付証明書貼付票に貼り付けた後、記入誤り等に気付き、やむを得ず新しい納付証明書貼付票に書き替えなければならない場合は、検定料は二重に振り込まないこと。その場合は、貼付済の「納付証明書」を切り取って、新しい納付証明書貼付票に貼り付けること。

イ 検定料が振り込まれていない場合、振込済の「検定料納付証明書」が納付証明書貼付票の所定の欄に貼り付けていない場合及び「検定料納付証明書」に取扱銀行又は郵便局・ゆうちょ銀行の日附印が押印されていない場合は出願を受理しない。

⑤ 既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。

ア 検定料を振り込んだが、長崎大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により、当該検定料相当額は返還する。

返還の申し出は、出願期間の最終日から14日以内とする。

※返還に関する問い合わせ先

国立大学法人長崎大学財務部財務管理課資金管理班 TEL.095-819-2060

(3) 出願方法

上記(2)に掲げる出願に必要な書類等を取りそろえ、下記提出先に提出してください。

(4) 提出先

〒852-8523 長崎市坂本1丁目12番4号

長崎大学熱帯医学研究所内 熱帯医学研究支援課

8. 選考方法

提出された書類に基づいて行います。

判定にあたっては、この課程が想定する成果への到達見込度（学力等）が重視されますが、熱帯地における保健医療活動や熱帯医学への今後の貢献見込度（経験、予定、意欲等）も考慮します。そのため、学歴、経歴など、応募者がこれまで備えた能力がまず問われます。加えて応募の動機や意欲、具体的な将来計画なども重要な選考要素になります。

一般応募者からは、少なくとも11名を選抜します。

国、地方公共団体等の公的機関からは4名以内を受け入れます。選考を一般応募者とは異なる基準で行いますが優遇はしません。

また、課程の性格上、英語による資料がしばしば用いられ、英語による講義、討論が挿入されることがあります。研修生の外国語能力を事前に知るための参考になるような客観的事項（例えば、TOEFL、TOEIC、IELTS の得点又は語学留学や海外経験等）を具体的に記載してください。なお、この事項（語学資格等）は参考として記載願うものであり、選考の際の要素にはしませんので、念のため申し添えます。

9. 合格者の発表

合否は、平成28年12月16日（金）に本人宛に発送予定です。

10. 入所に要する経費

研修生として入所を許可された人は、入所料を平成29年3月24日（金）までに所定の「入所料振込書」（注1）により、各種銀行又は郵便局・ゆうちょ銀行の窓口で振り込んでください。また、受講料を平成29年4月3日（月）から4月21日（金）までの間に振り込んでください。（注2）

（銀行又は郵便局・ゆうちょ銀行で振込後、振込済の〔納付証明書〕は熱帯医学研究所

内熱帯医学研究支援課へ提出してください。)

注1:「入所料振込書」については、合格者発表時に同封します。

注2:「受講料の振込案内」については、入所式の際にお渡しします。

なお、料金の納付は振込みを原則とします。海外からの応募で振込みは可能ですが、やむない場合には「現金書留か郵便為替」により期限までに、熱帯医学研究所内熱帯医学研究支援課に納入してください。※詳細は、熱帯医学研究支援課へお問い合わせください。

入 所 料	21,150円	※左記は、平成28年度の金額です。平成29年
受 講 料	89,100円	度から改定される可能性があります。
計	110,250円	

1.1. 研修科目・修了証書授与

研修は講義及び実習とし、研修科目は別に定めます。

修了者には熱帯医学研修課程の修了証書及び英文の **Diploma** を授与します。

1.2. 問い合わせ先

受講申込、研修内容、宿泊施設などについては、下記にお問い合わせください。

長崎大学熱帯医学研究所内 熱帯医学研究支援課

TEL 095-819-7816 (直通) FAX 095-819-7805

E-mail アドレス mango@tm.nagasaki-u.ac.jp

ホームページ URL <http://www.tm.nagasaki-u.ac.jp/3months/>

検索方法: 熱帯医学研究所 → 熱帯医学研修課程(3ヶ月コース)

なお、「研究者および高度の専門家の育成」に焦点を当てた教育・研修プログラムとしては、修士課程「熱帯医学・グローバルヘルス研究科(熱帯医学コース・国際健康開発コース・ヘルスイノベーションコース)」が用意されています。下記ホームページを参照ください。

※ 熱帯医学・グローバルヘルス研究科ホームページ URL

<http://www.tmggh.nagasaki-u.ac.jp/>

※官署等において、入所料・受講料についての支払方法(銀行又は郵便局・ゆうちょ銀行の窓口振込等)が本募集要項の内容と異なる場合は、上記「熱帯医学研究支援課」へお問い合わせください。